

グローバル・ガバナンス学会  
第12回研究大会

プログラム

主催：グローバル・ガバナンス学会  
共催：神戸大学国際文化学研究推進センター

## \*参加費について

- ・ 参加費無料です。
- ・ すべてのセッションを非会員の方にも公開いたします。

## \*会費未納の方へのお知らせ

- ・ 下記口座に年会費をお振込みください。  
【年会費】 一般会員：5000円 学生会員：2500円

ゆうちょ銀行

記号・番号：00800-1-188924（記号：00800 口座番号：188924）

口座名：グローバル・ガバナンス学会

ゆうちょダイレクトや他行から入金の際は以下の情報をご利用ください。

支店名：〇八九（ゼロ・ハチ・キュウ）

口座種目：当座

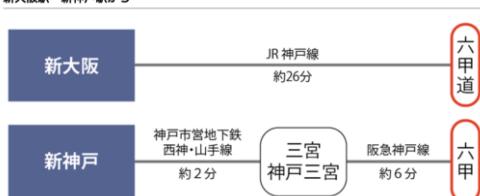
口座番号：188924

- ・ 研究大会・受付でも年会費の納入が可能です。

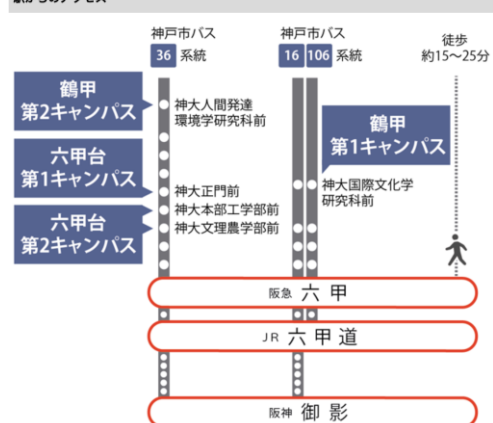
## \*アクセス

- ・ 会場は神戸大学鶴甲第1キャンパスになります。

新大阪駅・新神戸駅から



駅からのアクセス



## 鶴甲第1キャンパス・マップ



地図 18 番（大学教育推進機構・F棟）と 23 番（国際文化化学研究科・E棟）が研究大会および理事会の会場となります。

ランチタイム懇親会会場は地図 24 番（A棟・総合国際文化化学図書館・ラーニングcommons、キャリアセンター）になります。

教室は次の通りになります。

地図 18 番 F101・F102：部会 1～6

地図 23 番 E401：共通論題、部会 7、総会

E410：理事会

地図 24 番 A403：ポスターセッション、ランチタイム懇親会

5月11日(土)

午前の部会セッション(10:00-11:30)

**部会1 自由論題1**

**会場 F101 教室**

- ・ 司会：玉井雅隆（東北公益文科大学）
- ・ 報告：戸所弘光（慶應義塾大学・院）  
「国際海底ケーブルの運営秩序の形成」
- ・ 討論：山本達也（清泉女子大学）
- ・ 報告：清嶋友喜（立命館大学・院）  
「紛争下の内政問題」の米国内での主要争点化とエスニック・ネットワーク  
ーコソボ解放軍(KLA)と米国内アルバニア系団体の連携に着目して」
- ・ 討論：玉井雅隆（東北公益文科大学）

**部会2 自由論題2**

**会場 F102 教室**

- ・ 司会：武田健（東海大学）
- ・ 報告：藤木剛康（和歌山大学）  
「マーシャル・プランと一带一路：アクターとガバナンスの観点から」
- ・ 討論：武田健（東海大学）
- ・ 報告：井原伸浩（名古屋大学）  
「福田ドクトリン第一原則の再検討」
- ・ 討論：若月秀和（北海学園大学）

**ランチタイム(11:40-13:20)**

**ポスターセッション(コアタイム 11:40-12:40、閲覧 10:00-15:40)**

**会場 A403**

- ・ 宇野原将貴（神戸大学大学院国際文化科学研究科博士課程後期課程2年）  
「EU 国境管理ガバナンスと危機への適応—欧州難民危機と FRONTEX」
- ・ 尾形歌穂・木村幸人・氏居綾香（秋田大学・国際資源学部国際資源研究科資源政策コース4年・3年）  
「フランスの再公営化からみる持続可能な水道事業ガバナンス—共有財としての水資源」
- ・ THIAM, Moustapha.（立命館大学大学院政策科学研究科修士課程2年）  
“The Role of Civil Society in the Process of Democratization in Senegal”
- ・ 富田健司（九州大学大学院地球社会統合科学府地球社会統合科学専攻博士後期課程1年）  
“From Single Issue Party to “Democracy in One Country” alternative – UKIP’s “Evolution”  
under Nigel Farage”
- ・ 福原玲於茄・井手之上健太・横山友輝（宇都宮大学国際学部国際学科3年）  
「文民の保護の規範性に関する考察—MONUSCO における遵守ギャップに着目して」
- ・ 山口優人（筑波大学大学院人文社会科学研究科国際公共政策専攻博士前期課程2年）  
「テロリズム研究批判—「新しいテロリズム」論を事例として」

**BBM 教室の中の若手研究者—大学教育の現場の課題をめぐる対話 (11:40-13:20)**

**会 場 E401 教室**

- ・ 総合司会 : 松村史紀 (宇都宮大学)
- ・ パネリスト : 秋山肇 (立命館大学・講師)  
中山裕美 (東京外国語大学・講師)  
三牧聖子 (高崎経済大学・准教授)  
吉沢晃 (同志社大学・助教)

**午後の部会セッション (13:30-15:30)**

**部会 3 東アジアの安全保障ガバナンス—沖縄、日米安保、「歴史認識」からの考察**

**会 場 F101 教室**

- ・ 司会 : 菅英輝 (京都外国語大学)
- ・ 報告 : 野添文彬 (沖縄国際大学)  
「沖縄の基地問題から見た東アジア国際秩序—歴史的考察」
- ・ 報告 : 山本章子 (琉球大学)  
「朝鮮有事をめぐる日本の日米安保上の関心—歴史的視点から」
- ・ 報告 : 鄭敬娥 (大分大学)  
「「正しい歴史」をめぐる日韓対立とその共有可能性の模索—歴史問題の「グローバル化」と東アジア秩序」
- ・ 討論 : 三牧聖子 (高崎経済大学)
- ・ 討論 : 菅英輝 (京都外国語大学)

**部会 4 グローバル・ガバナンスに挑むアフリカ諸国の課題と展望**

**会 場 F102 教室**

- ・ 司会 : 庄司真理子 (敬愛大学)
- ・ 報告 : 藤井広重 (宇都宮大学)  
「国際刑事裁判所への協力をめぐるケニアの試み」
- ・ 報告 : 小林綾子 (上智大学)  
「平和構築 2.0 時代における政治力学 : 紛争当事者の国際・国内関係」
- ・ 報告 : 中村長史 (東京大学)  
「世界の警察官なき時代の紛争対応—秩序をつくるアフリカの可能性」
- ・ 討論 : 遠藤貢 (東京大学)

**理事会 15:40-16:00 会 場 E410**

**総 会 16:00-16:30 会 場 E401**

**共通論題1 (16:30-18:30) グローバル・ガバナンス最前線—グローバル・ガバナンスとパワー・ポリティックスの再考：拡大する安全保障化の領域**

**会場：E401 教室**

- ・ 司会：渡邊啓貴（帝京大学）
- ・ 報告：山田哲也（南山大学）  
「国際法・国際機構論からみたグローバル・ガバナンス論」
- ・ 報告：青野利彦（一橋大学）  
「同盟とグローバル・ガバナンス：冷戦期と冷戦後の NATO を事例として」
- ・ 報告：岡部みどり（上智大学）  
「人の国際移動をめぐるガバナンス：多層性の再検討」
- ・ 討論：坂井一成（神戸大学）
- ・ 討論：渡邊啓貴（帝京大学）

**5月12日（日）**

**午前の部会セッション（10:00-12:00）**

**部会5 海洋ガバナンスの現在**

**会場：F101 教室**

- ・ 司会：土屋大洋（慶應義塾大学）
- ・ 報告：飯田将史（防衛研究所）  
「中国の海洋戦略とその海洋ガバナンスへの影響」
- ・ 報告：小林正英（尚美学園大学）  
「海洋ガバナンス—EU 海洋安全保障」
- ・ 報告：樋口恵佳（東北公益文科大学）  
「国連の海洋ガバナンスに関する政策目標が国際海洋法の発展に与える影響について  
—国家管轄権外区域の海洋生物多様性（BBNJ）における協定作成の議論を参考として」
- ・ 討論：瀬田真（横浜市立大学）

**部会6 核不拡散ガバナンスの現在**

**会場：F102 教室**

- ・ 司会：大矢根聡（同志社大学）
- ・ 報告：中戸祐夫（立命館大学）  
「北朝鮮の核戦略と朝鮮半島の非核化」
- ・ 報告：戸崎洋史（日本国際問題研究所）  
「核軍備管理・不拡散アーキテクチャの変容と課題」
- ・ 報告：足立研幾（立命館大学）  
「核不拡散ガバナンスの行方—規範の観点から」
- ・ 討論：西田竜也（東海大学）

### ランチタイム懇親会 (12:10-13:50)

#### 会場：A403 教室

\* 研究大会参加の事前登録の際に受け付けておりますが、当日、研究大会の受付でもお申し込みいただけます。皆さまの積極的な参加をお待ち申し上げます。

### 午後の部会セッション (14:00-15:50)

#### 部会 7 権威主義体制国家による「国際協力」とグローバル秩序の揺らぎ

##### —アジア・中東・アフリカの事例から

#### 会場：E401

- ・ 司会：宮下大夢（早稲田大学）
- ・ 報告：小林周（日本エネルギー経済研究所）  
「中東諸国のアフリカにおける「国際協力」と変化する地域安全保障  
—「カタール危機」以降の動向に焦点を当てて」
- ・ 報告：栗田真広（防衛研究所）  
「権威主義体制国家による国際協力の含意と限界  
—中国・パキスタン経済回廊をケースとして」
- ・ 報告：山崎周（青山学院大学）  
「中国の特色あるリベラルな国際秩序？  
—中国による「人権」外交から見る国際協力への含意」
- ・ 報告：本多倫彬（キャノングローバル戦略研究所）  
「変わりゆく国際協力からみる国際秩序」
- ・ 討論：中内政貴（大阪大学）

#### 共通論題 2 (16:00-18:00) グローバル・ガバナンス最前線—グローバル・ガバナンスとパワー・ポリティックスの再考：ガバナンス論の多様化

#### 会場：E401 教室

- ・ 司会：菅英輝（京都外国語大学）
- ・ 報告：大矢根聡（同志社大学）  
「『理論の終焉』期のグローバル・ガバナンス分析」
- ・ 報告：松村尚子（神戸大学）  
「貿易とグローバル・ガバナンス：WTO 仲裁と世論」
- ・ 報告：秋山信将（一橋大学）  
「核とグローバル・ガバナンス：核『による』ガバナンスと核『の』ガバナンス」
- ・ 討論：太田宏（早稲田大学）